

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 150【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター ————— ■□

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【12月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□■————— 2018.11.21 Vol.150 ■□

最低気温が10℃以下になって、朝夕は冷え込んできました。

この時季、体を温めてくれるあったかい鍋物を食べたくくなります。

鍋をつつけば、心も体もぽっかぽか。

そんな冬の鍋には白菜がないとはじまりません。

肉厚の芯と縮れた縦長の葉がいく層にも詰まっています。

中身は大半が水分ですが、ビタミンCが多く風邪予防に活躍します。

瑞々しくクセのない味わいが好まれ、ヨーロッパではサラダとして食べられています。

霜にあたると葉の糖分が増し、おいしさも深まるとか。

寄せ鍋などに◎。

栄養がしみ出たスープを余さずいただきましょう。

白菜をさつくさつくと鍋用意

高木晴子（たかぎ はるこ）

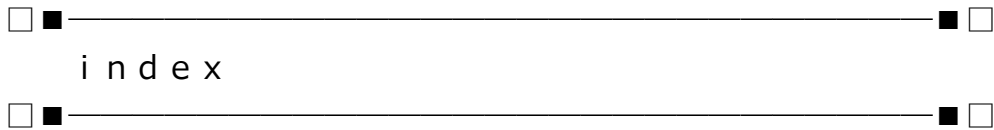
1915年(大正4年)～2000年(平成12年)

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第150号をお届けいたします。

今回も2018年12月開催18セミナーと新規取り扱い書籍情報1タイトルと

盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。



◇セミナー情報[2018年12月開催セミナー/18件]

2018年12月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

◇おすすめセミナーPick Up

12月14日(金)開催

～先行事例と日本への示唆～

「欧州エネルギービジネスの最新動向と展望」セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/20181212.html>

◇新規取り扱い書籍情報（1タイトル）

<http://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<http://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

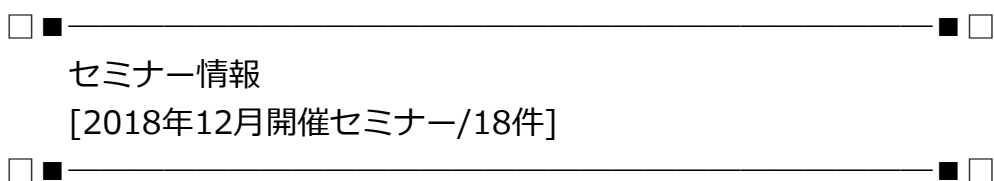
<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

◇季語に遊ぶ

<http://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk201811.pdf>

◇facebookページはじめました

<https://www.facebook.com/技術情報センターtic-365467293905319/>



当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。  
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます  
URLにてご案内致しております。

■ 12月6日(木)-----

プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方  
<http://www.tic-co.com/seminar/20181202.html>

■ 12月7日(金)-----

－受講者の事前ご質問・ご要望に可能な限り対応、個別相談付－  
金属破断面解析の基礎から  
破面観察の要点と破損原因調査事例  
<http://www.tic-co.com/seminar/20181203.html>

■ 12月11日(火)-----

－各分野の規制に対応する－  
NOx対策と排煙脱硝技術の実例・最新の開発動向  
～シミュレーション関係の資料及びテキスト用のpdfを配布致します！！～  
<http://www.tic-co.com/seminar/20181207.html>

■ 12月11日(火)-----

－国内工事における－  
プラント配管工事工数の合理的な見積法  
～作業分析に基づく工数基準を解説～  
<http://www.tic-co.com/seminar/20181213.html>

■ 12月12日(水)-----

熱電発電の技術／研究開発と応用・適用動向  
<http://www.tic-co.com/seminar/20181208.html>

■ 12月13日(木)-----

～5名の講師から詳説～

バイオマス／古着／廃棄物系由来  
エタノール製造と発電などへの利用技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20181209.html>

■12月13日(木)-----

バイオマスガス化発電・CHP（熱電併給）技術の実際と適用動向  
～6名(電中研、VOLTER、森のエネルギー研究所、  
飛騨高山グリーンヒート、Holzenergie、川崎重工業)から詳説～

<http://www.tic-co.com/seminar/20181211.html>

■12月13日(木)-----

船舶の環境規制に対応する技術開発動向と事業展望  
～SOxスクラバーの開発・搭載工事、各種燃料に対応する  
ME-GI・ME-LGI機関、IMO GHG削減戦略への対応～

★個別（各テーマ）受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20181214.html>

■12月14日(金)-----

メタン発酵・バイオガス等に関する装置・要素技術と適用動向  
～7名【大阪ガス、東京ガス、オルガノ、JFEエンジニアリング、  
竹中工務店、富士クリーン、川崎重工業】の講師から詳説～

<http://www.tic-co.com/seminar/20181210.html>

■12月14日(金)-----

～先行事例と日本への示唆～

欧州エネルギービジネスの最新動向と展望

★個別（各テーマ）受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20181212.html>

■12月18日(火)-----

ファインバブル（マイクロバブル・ナノバブル）  
有機合成手法の開発：化学プロセスへの適用可能性

<http://www.tic-co.com/seminar/20181206.html>

■ 12月18日(火)-----

LNG受入基地（FSRU含め）の設備・要素技術と法規制等の動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20181215.html>

■ 12月18日(火)-----

～中国での動向、EVなど車載用を中心とした～

蓄電池リユース・リサイクルに関する最新動向と展望

★個別（各テーマ）受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20181218.html>

■ 12月19日(水)-----

－受講定員を絞り「1人1台の専用機材による実習」で進める－  
シーケンサー（PLC）制御の基礎から実務への活用法

<http://www.tic-co.com/seminar/20181201.html>

■ 12月20日(木)-----

活性炭の技術開発動向・最適設計・利用・再生技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20181204.html>

■ 12月20日(木)-----

～収益性向上、海外動向・コスト改善・設備技術など～

植物工場の事業展開・技術開発と取組み・展望

<http://www.tic-co.com/seminar/20181217.html>

■ 12月21日(金)-----

アジアにおける廃棄物処理・リサイクル

～各国の法体系・規制などの動向とビジネス展望～

<http://www.tic-co.com/seminar/20181205.html>

■ 12月21日(金)-----

Power to Gasを中心とした  
水素エネルギー関連事業と技術開発動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20181216.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度  
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 2018年 12月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

■ 2019年 2月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-02.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、  
最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

■ ————— ■   
おすすめセミナーPick Up

■ ————— ■

今回のPick Upセミナーは

～先行事例と日本への示唆～

「欧州エネルギービジネスの最新動向と展望」

です。

本セミナーでは、電力自由化が先行する欧州に焦点をあて、1部では、電気事業者

の事業展開の多様化、電気事業及び新規参入者の実態、大手事業者の事例など、エネルギー会社からの視点を中心とした取組み紹介、2部では、欧州と米国市場との違いを始め、6つのイノベーションビジネスモデル事例、日本での今後の動向・ビジネスチャンス及び新ビジネスモデル構築のためのアプローチなど、需要家側の視点から、それぞれ詳説頂きます。

1部のみ、2部のみのご受講も受け付けております。

●講 師 一般財団法人 電力中央研究所  
社会経済研究所 上席研究員 筒井美樹 氏

●講 師 アビームコンサルティング株式会社  
金融・社会インフラビジネスユニット  
エネルギー担当 ディレクター 山本英夫 氏

大手都市ガス会社におけるエネルギーソリューション営業部門を経て、2001年よりアビームコンサルティングに入社。エネルギー供給企業とエネルギー需要家とが関係する領域を専門領域として、エネルギー事業会社に対して新規イノベーションビジネスモデル策定支援、新規事業計画策定支援、営業戦略策定等の支援を多数実施するとともに、エネルギー需要家に対しても、エネルギーマネジメント改善コンサルティングに関するプロジェクト等を多数実施。

著書：「欧米先進事例に学ぶデジタル時代の電力イノベーション戦略」  
(共著 毎日新聞出版)

●日 時 2018年 12月 14日(金) 10:15~16:15

●会 場 東京・新お茶の水・連合会館(旧 総評会館)・会議室

●受講料

◆1日受講(プログラム1と2) 49,680円【1名につき】  
(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,280円)  
(1と2で受講者が違う場合でも可)

◆プログラム1のみ受講 27,000円【1名につき】

◆プログラム2のみ受講 29,700円【1名につき】

※上記全て、テキスト代、消費税を含む

## ●セミナープログラム●

10:15-12:15

### 1. 欧州エネルギー事業者の多様な事業展開

電力の小売全面自由化が実施されて2年半が経過し、私たち電気の需要家は、自由に供給者を選べるようになった。既に、従来の電力会社から新電力に契約変更を行った需要家は、全国で10%を超えるという。このように、電力自由化は、需要家に選択の自由を与えるが、実はそれだけではない。新規事業者には参入の自由を与え、既存の電力会社にも事業展開の自由を与えている。わが国の場合は、まだ経過措置期間とよばれる時期にあり、完全に自由になったわけではないが、電力自由化の先行する欧州に目を向けると、特に既存の電力会社の自由な事業展開には目を見張る。

本講演では、わが国における自由化の今後を占うために、そもそも電力自由化で誰がどの様に自由になるのかを整理した上で、事業者の多様な事業展開など、欧州の自由化の実態を紹介する。

- 1) 自由化とは？
- 2) 自由化によってもたらされうる構造的変化
- 3) 電気事業者の事業展開の多様化
  - 3つの事業展開の方向性
- 4) ドイツ・英国の電気事業の実態
  - 自由化前後の電気事業
  - 事業展開の傾向
- 5) 大手中エネルギー事業者の事業展開の事例
  - E.ON (独)
  - Centrica (英)
  - SSE (英)
- 6) 新規参入者の実態
- 7) 最近の課題
- 8) 質疑応答・名刺交換

(筒井 氏)

13:15-16:15

### 2. 欧州におけるエネルギー「イノベーションビジネスモデル」最新動向と日本市場への示唆



近年、国内エネルギー市場は、電力自由化の進展および再生可能エネルギーの普及拡大等の要因により市場構造が変化し始めている。一方、日本と比較し既に電力自由化が先行している欧州のエネルギー市場においては、「電力自由化」「再エネ普及」「デジタル技術」の3つの要因が主要なドライバーとなり、エネルギー市場において数多くの「イノベーションビジネスモデル」が創出されている。その結果、従来の大型発電所から需要家に対して一方向で電力を供給するエネルギーバリューチェーンは急速に構造が変化しており、既存の発電、送配電、小売事業者のビジネスに対して多大な影響を及ぼしている。

本講演においては、欧州エネルギー市場においてイノベーションビジネスが創出されている市場背景、米国市場との違いを解説するとともに、代表的な6つのビジネスモデルパターンを具体的な事例に基づき解説する。さらに、今後の日本のエネルギー市場の動向、および国内市場においてビジネスポテンシャル拡大の可能性があるビジネス領域について解説するとともに、具体的な新ビジネスモデル構築におけるアプローチ方法についても併せて解説していく。

- 1) 欧州エネルギー市場における競争環境の変遷
  - (1)自由化先進地域において共通する3つのステージ
  - (2)イノベーションビジネスモデル創出の背景
  - (3)欧州と米国市場との違い
- 2) 6つのイノベーションビジネスモデル事例紹介
  - (1)バンドリングモデル
  - (2)ライフスタイル製品モデル
  - (3)エネルギー消費効率化モデル
  - (4)マーケットプレイス運営モデル
  - (5)TOU (Time-of-Use) 最適化モデル
  - (6)従量課金型モデル
- 3) 国内エネルギー市場における今後の動向およびビジネスチャンス
  - (1)今後の国内エネルギー市場動向
  - (2)各ステークスホルダーに与える影響
  - (3)ビジネスポテンシャルが期待される3つの領域
- 4) 新ビジネスモデル構築のためのアプローチ
  - (1)新ビジネスモデル構築のフレームワーク
  - (2)フレームワーク活用における重要なポイント
- 5) 質疑応答・名刺交換

(山本 氏)

－名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師と受講者間での  
名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<http://www.tic-co.com/seminar/20181212.html>

■ \_\_\_\_\_ ■   
新規取り扱い書籍情報（1タイトル）

■ \_\_\_\_\_ ■

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。  
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございますURLにて  
ご案内致しております。

---- 《 エレクトロニクス材料 》 -----

プラズマCVDにおける成膜条件の最適化に向けた  
反応機構の理解とプロセス制御・成膜事例

<http://www.tic-co.com/books/18stm044.html>

■ \_\_\_\_\_ ■   
セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

■ \_\_\_\_\_ ■

2018年 9月 1日から 10月31日までの2ヶ月間のセミナー及び  
書籍のWebページアクセス数ランキングを挙げてみました。

: : : : : ★ セミナー ランキング ★  
: : : : :

第1位 「蓄電池システムの適用事例と最新動向」

(2018年 10月26日 (金) 開催)  
<http://www.tic-co.com/seminar/20181014.html> アクセス数  
1023件

第2位 「バイオマス発電の燃料に関する技術と事業動向」  
(2018年 10月16日 (火) 開催)  
<http://www.tic-co.com/seminar/20181017.html> アクセス数  
844件

第3位 「リチウムイオン電池 (LIB) における  
バッテリーマネジメントシステム (BMS) 設計の要点」  
(2018年 10月17日 (水) 開催)  
<http://www.tic-co.com/seminar/20181005.html> アクセス数  
811件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓  
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201811S.html>

今回は第2位に

「バイオマス発電の燃料に関する技術と事業動向」がランクイン。  
輸入バイオマス燃料 (PKS、EFB、パーム油等) の動向から、バイオマス発電用燃料の分析方法、  
PKS・EFBなどを含めた循環流動層ボイラからみた利用技術、パームトランク燃料化技術、又、  
油脂系バイオマスの燃料利用と事業性評価について、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に  
詳説

頂く内容が多くに関心を集めたのでしょうか。

関連セミナーとして

2018年12月13日(木)に

「バイオマスガス化発電・CHP (熱電併給) 技術の実際と適用動向」

～6名(電中研、VOLTER、森のエネルギー研究所、

飛騨高山グリーンヒート、Holzenergie、川崎重工業)から詳説～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<http://www.tic-co.com/seminar/20181211.html>

また、同日になりますが、

2018年12月13日(木)に

～5名の講師から詳説～

「バイオマス／古着／廃棄物系由来

エタノール製造と発電などへの利用技術」

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<http://www.tic-co.com/seminar/20181209.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆  
：：：：：

第1位 『調査レポート「米国におけるエネルギービジネスとエネルギー貯蔵システム」』

<http://www.tic-co.com/books/2018ce02.html>

アクセス数

262件

第2位 『プラント概算見積の基礎と実際』

<http://www.tic-co.com/books/20160681.html>

アクセス数

244件

第3位 『ミリ波応用技術』

<http://www.tic-co.com/books/18sta132.html>

アクセス数 240

件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201811B.html>

今回は第1位に  
調査レポート「米国におけるエネルギービジネスとエネルギー貯蔵システム」がランクイン。

米国のクリーンエネルギーと、日本のビジネスへの影響にフォーカスしたコンサルタント会社の

代表である著者がシリコンバレーを中心にエネルギー問題の定点観測を長期間行い、今後の

動向について調査した内容が注目されてのランクインでしょう。

関連セミナーとして

2018年12月14日(金)に

～先行事例と日本への示唆～

「欧州エネルギービジネスの最新動向と展望」

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<http://www.tic-co.com/seminar/20181212.html>

また、

2018年12月18日(火)に

～中国での動向、EVなど車載用を中心とした～

「蓄電池リユース・リサイクルに関する最新動向と展望」

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<http://www.tic-co.com/seminar/20181218.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ \_\_\_\_\_ ■

E-mail変更・不要について

■ \_\_\_\_\_ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」

とご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」とご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは [info@tic-co.com](mailto:info@tic-co.com) までお願い致します。

□ ■ ————— ■ □  
季語に遊ぶ

□ ■ ————— ■ □

「ピエール=オーギュスト・ルノワール、その絵画と俳句」

「絵というものは、愛すべきもの、美しいものでなければならない」と言い、優しい色彩と穏やかで明るい空気感から日本人にも好まれ、印象派、ポスト印象派を代表するフランスの画家ピエール=オーギュスト・ルノワール（1841-1919）。

モネが自然を愛し、風景画を中心に描きつづけたのに対し、花や風景画もありますが、ルノワールは人を愛し、人物画をメインに描きつづけました。

「季語に遊ぶ」では、前々回より西洋美術と俳句の組み合わせを試みています。

第3回の今回は『ラ・グルヌイエール』『ムーラン・ド・ラ・ギャレット』『ぶらんこ』『裸婦』シリーズ、『浴女』シリーズなど、柔らかい色づかいによって生の歓びを描いたピエール=オーギュスト・ルノワール。

そんな彼の作品を制作時期順に掲載し、その作品に合う俳句を選んでみました。

お楽しみ下さい。

作品の下に制作時期 | 作品詳細 | 所在を記載しています。

こちらから↓

<http://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk201811.pdf>

□ ■ ————— ■ □

facebookページはじめました

<https://www.facebook.com/技術情報センターtic-365467293905319/>

□ ■ ————— ■ □

すでにご存じの方もいらっしゃると思いますが、  
facebookページを開設いたしました。  
ページでは皆さまにより親しんでいけるよう、

- ・最新セミナーのご紹介
- ・スタッフによるブログ投稿

などなど、様々なコンテンツを配信していく予定です。

弊社の最新情報をぜひfacebookページでご確認ください！  
皆さまの「いいね！」を心よりお待ちしております。

こちらから↓

<https://www.facebook.com/技術情報センターtic-365467293905319/>

□ ■ ————— ■ □

最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等  
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。

////////////////////

『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[ T E L ] 06-6358-0141

[ F A X ] 06-6358-0134

[ U R L ] <http://www.tic-co.com/>

[ E-mail ] [info@tic-co.com](mailto:info@tic-co.com)